臨床研究セミナー記録

日本臨床外科学会・日本外科学会共催（第81回日本臨床外科学会総会開催時）

第23回臨床研究セミナー

「臨床研究の基礎と実践」によせて

日本外科学会臨床研究推進委員長、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学

藤原 俊義

（2019年11月16日受付）

医療安全の観点から、外科医を取り巻く社会情勢が大きく変容する中、患者に安全で有効な最善の外科医療を提供するためには、科学的かつ倫理的な臨床研究によって示されるエビデンスを確立することが最も重要である。良質なエビデンスを集約した診療ガイドラインなどによって、さらに安全な日々の外科医療は支えられており、臨床研究を適正に計画・実施・評価することが強く求められてきている。本セミナーは、臨床研究に関する基礎的な知識から実践的な応用例まで、幅広いトピックスをタイムリーに組み込み、日本外科学会会員の先生方に臨床研究を確実に推進いただけるよう企画されている。

第23回臨床研究セミナーは、第81回日本臨床外科学会総会（花崎和弘会長、高知大学外科学講座外科1 教授）の最終日午後に開催された。「臨床研究の基礎講座」では、臨床研究の多変量回帰

分析において、適切な変数選択が必要であることを解説いただいた。また、高知大学医学部附属病院の次世代医療創造センターからは、Academic Research Organization（ARO）として医師主導治験を支援されている実態を紹介いただいた。「外科臨床研究の実践」では、昨年1月に米国臨床腫瘍学会（ASCO-GI）にて報告され注目を集めた、切除可能膵癌に対する術前化学療法の臨床研究の結果を紹介いただき、また保険適用によって一層の広がりを見せているロボット支援手術の臨床研究論文をオーバービューいただいた。

ご講演賜った講師の先生方、また司会の労をお取りいただいた臨床研究推進委員会委員の先生方に深謝するとともに、さらなるご協力をお願いしたい。

利益相反：なし

第1部 臨床研究の基礎講座

1. 査読者の立場から見た医学論文における統計解析の留意点

新潟大学医歯薬学総合病院医療情報部 赤澤 宏平

2. 臨床研究支援センターの役割—地方大学における医師主導治験の支援を中心に—

高知大学次世代医療創造センター、同耳鼻咽喉科 兵頭 政光

第2部 「若手外科医のための臨床研究助成」成果発表（H28年度受賞）（抄録録愛）

1. オミックス解析を用いた癌エクソソームによるイレッサ耐性メカニズムの解明

東邦大学外科学講座呼吸器外科学分野 東 陽子

2. 発光ダイオード（LED）の波長強度可変装置による肝細胞保護に関する研究

徳島大学消化器・移植外科／愛媛県立中央病院消化器外科 岩橋 衆一

3. 大腸癌臨床サンプルの膜蛋白網羅的解析による新規治療法の開発

大阪大学大学院消化器外科 高橋 秀和

4. 抗PD-1抗体および化学療法の新規併用治療に向けた食道癌・胃癌における感受性予測研究

大阪大学大学院消化器外科 牧野 知紀

5. 肝発癌を促進する微小環境の制御による革新的癌治療法の開発・研究

済生会福岡総合病院外科 本村 貴志

第3部 外科臨床研究の実践

1. 切除可能膵癌に対する術前化学療法の臨床研究の経験から……………東北大学消化器外科 海野 倫明

2. ロボット手術の臨床研究～胃癌、直腸癌を中心に～……………高知大学医療学講座医療管理学分野 小林 道也

BASIC AND PRACTICAL METHODS FOR CLINICAL STUDY

Toshiyoshi Fujiwara

Clinical Study Promotion Committee, Committee Chairperson, Department of Gastroenterological Surgery, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences, Okayama, Japan